

報道関係者各位

2019年7月30日
株式会社 労務研究所・旬刊福利厚生

大学のキャリア支援センター向けに 「会社選びを間違えないための福利厚生知識」勉強会を開催

国内最大の福利厚生専門出版社であり、「旬刊福利厚生」を刊行する株式会社労務研究所（創業：1949年・本社：東京都港区赤坂 以下：労務研究所）は、2019年7月10日（水）、大学において学生の就職活動を支援されているキャリア支援センターの職員の方を対象とした「会社選びを間違えないための福利厚生知識」勉強会を開催、多数の参加がありました。

勉強会では、第1部において福利厚生の研究と実務に精通している、千葉商科大学会計大学院会計ファイナンス研究科の可児俊信教授より福利厚生制度の基礎知識、現在のトレンドについてお話を頂きました。

第2部では、実際の企業における福利厚生制度の実例紹介と企業が福利厚生に注目する理由、学生側が福利厚生を比較する上で留意すべき点を、三菱自動車工業株式会社人事本部人事戦略部の村田 竜一様、株式会社ベネッセホールディングス東京本部グループ人財部の河原畠 剛 様のお二方から、両社の福利厚生制度の紹介を中心に講演がありました。

参加者からは「給与が伸び悩む中、独身寮や住宅手当、社員食堂や食事手当の重要性が高まっており、学生への指導に当たり福利厚生知識を持つべき必要性が理解できた」、「住宅制度が生活に大きな影響を与えることがわかったので、学生に会社選びに当たって注意するように指導したい」「企業によって福利厚生に特色があることが分かった。学生にもその点をよく調べるよう指導する」などの感想を数多く頂き、福利厚生知識が就活に際して非常に有用であると認識頂きました。

労務研究所ではこれまで企業調査・事例取材により、購読企業の福利厚生の充実を支援してきました。本年度からは新たに、広く社会全般に福利厚生の重要性、有用性を訴求すべくセミナー等を通じた啓蒙活動を行っていきます。

**本件に関する
お問い合わせ先**

株式会社 労務研究所 旬刊福利厚生編集部
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-15 東都赤坂ビル5階
電話:03-3583-5830 E-mail:rouken@courante@plala.or.jp Web:www.rouken.com

参考 株式会社 労務研究所とは

労務研究所は、福利厚生分野の専門研究機関として1949年に設立されました。以来、「旬刊福利厚生」誌の発行を中心業務として、情報の提供を続けています。

福利厚生は、企業・団体の発展を支えるとともに、勤労者の生活を豊かにする上で大きな役割を担っています。少子高齢化社会、多様化する働き方や生き方が進行する中で、福利厚生は新しい段階を迎えてます。

独身寮・給与住宅、資産形成支援、職場給食、レクリエーション活動、相互扶助などの伝統的な諸施策に加え、カフェテリアプランの導入、育児・介護・働き方の見直しを含んだワーク・ライフ・バランスの実現支援、ライフプランセミナーの実施、自己啓発支援、社会貢献活動支援、福利厚生業務のアウトソーシングなど、新しいテーマが次々に登場しています。

労務研究所は、福利厚生の充実を目指す企業、労組、官公庁及び関係業界に対し、最新の情報と基礎データを的確にお届けします。